

多彩なリムから選ぶ組み合わせの妙!



PICK-UP RIM COLORS



ブロンズアルマイトリム



ブラックアルマイトリム

選択可能リム

- ・バファアルマイト(D)
- ・カットアルマイト(F)
- ・ブラックアルマイト(K)
- ・マットブラックアルマイト(KK)
- ・ブラックカットアルマイト(FK)
- ・マットアルマイト(W)
- ・ブラッシュド(H)
- ・ブロンズアルマイト(G)
- ・マットブロンズアルマイト(GG)
- ・ブロンズカットアルマイト(FG)



SAMPLE
ブラック
アルマイトリム

リムアレンジメントには特殊アルマイト加工10パターンが用意されている。内訳はブラックアルマイトなどカラーで選べる4パターンと、ブラックカットアルマイトやブラッシュドなど質感で選べる6パターン。お好み次第

PICK-UP PIERCING BOLT

選択可能ピアスボルト

- ・クロームピアスボルト
- ・チタンコートピアスボルト
- ・ゴールドピアスボルト
- ・ブラックピアスボルト
- ・ブラッククロームピアスボルト



印象ガラリなピアスボルトにも注目!



とことん理想を突き詰めるプラン

セミオーダー

ディスクもリムもピアスボルトも

リムやディスクにロゴやホイールブランドを刻むことも可能!!



リムレーザータトゥーにホログラムリムレーザータトゥー、ディスクレーザータトゥーという特殊加工も選択可。刻めば特別感、確実に輝上がりだ



PHOTO/酒野浩之、伊藤吉行 COPY/酒井賢次

ワーク WORK

東日本コールセンター tel.048-688-7555
西日本コールセンター tel.06-6746-2859
中日本コールセンター tel.052-777-4512



どんなホイールにも標準の仕様は設定される。本体の色がこれならセンターキャップはこの色、のように。そしてその標準設定は、多くても3種類程度に留まる。これでは被らないスタイルの実現は、なかなか難解である。

ゆえに「自分だけの仕様」に「自分の理想の色に」という想いはますます募るのだが、ワゴンや特注という選択はどうしてもハードルが高い。では、心ゆくまで理想のホイールを追求する方法はないものだろうか。そんな想いからワークが積極的に取り入れているのが、あらゆる部分を自分好みに変更できる「カスタムオーダープラン」だ。

このプランで選択できるのは、ディスクのセミオーダー色12色、リムアレンジメント10種、クリアカラー6色、ピアスボルト5種など実に多彩。これ以外にもカラリズムなどの影やかなカラー設定、レーザータトゥーなどの特殊処理も用意されており、その組み合わせはまさに無限大。ほかにはない自分だけの理想の仕様が実現する。カスタムオーダーならそれが可能なのだ。

個性化! カラー豊富! 多彩なバリエーションから最適な1本を選ぶ!!

ホワイト-WHT	ゴールド-GLD	プラチナ ゴールド-PG	チタンゴールド- HPG	アッシュドチタン- AHG2	ガンメタ-GM
ライトグレイッシュ シルバー-LGS	シルバー-SIL	マットシルバー- MSL	マットカーボン- MGM	マットブラック- MBL	ブラック-BLK
GNOSIS限定 ゴールド-PG	GNOSIS限定 アッシュドチタン- AHG2	GNOSIS限定 マットカーボン- MGM	GNOSIS限定 シルバー-SIL		



クリアレッドブラッシュド+ゴールドピアスボルト+ブラックアルマイトリム
※ホイールはバックレーベルジースBSTX

特殊なカラーで足元に個性をプラス!



アッシュドチタン+ゴールドピアスボルト ※ホイールはVS KF#

標準色のブラッシュドにクリアレッドを被せ、クロームピアスはゴールドピアスに、リムはブラックアルマイトとした例。セミオーダー色が各ブランドの垣根を越えて選べるのも魅力

セミオーダー色以外にもカラリズムやアステリズム、カップなどの豊富なカラーリングから選択することも可。カスタムトレンドを反映したメーカーオリティのオプションだ

個性化指南術

人と被らず、自分らしさが際立つ姿に!!

原点回帰。名作の遺伝子を受け継ぎ、
現代へと再構築したRXM

GNOSIS RXM

グノーシス・アールエックスエム

ワーク

東日本コールセンター tel.048-688-7555

西日本コールセンター tel.06-6746-2859

中日本コールセンター tel.052-777-4512

PHOTO 上新写真センター COPY 逸勝 彰

取材協力:ロエン tel.0566-45-5557

<https://www.rowen.co.jp/>



パフフィニッシュ(PP2)

コンボジットパフブラッシュド(PBU)+ブロンズアルマイトリム

より個性化を図るなら、パフフィニッシュとコンボジットパフフィニッシュも選択可能。リムもブロンズやブラックアルマイトをチョイスすることで表現の幅は大きく広がる

カスタムオーダーでより個性を引き出す足元に!



グノーシスの特徴でもあったピアスポルトを配置せず、無駄を省いて洗練度をアップ。ファスナー部分の窓ごとに変わる傾斜にも注目



エレガントな9点メッシュが特徴。リブなどのラインは極力排除。メッシュの股の部分にも傾斜を与えて静かな主張を演出



メッシュ自体はリムに近づくほど傾斜を付与し、滑らかに落ち込む。これにより深みが生まれ、力強さや立体感が表現されるようになった



LEXUS LM

カラー: パフフィニッシュ

サイズ: 21×9.5J-32

Specifications GNOSIS RXM

19インチ(7.5J~12.5J) ● ¥97,350~¥157,850

20インチ(8.0J~12.5J) ● ¥110,000~¥169,400

21インチ(7.5J~12.5J) ● ¥124,850~¥196,350

22インチ(8.5J~12.5J) ● ¥157,300~¥224,400

□ P.C.D./ HOLE: 100&5, 112&5, 114.3&5, 120&5, 5&130

※サイズによって設定がないP.C.D.有り

□ COLOR: マットブラック(MBL), マットシルバー(MSL), ブラッシュド(BRU)

コンボジットパフブラッシュド(PBU) ※、パフフィニッシュ(PP2) ※ ※は受注生産



マットブラック(MBL)



マットシルバー(MSL)



コンボジットパフブラッシュド(PBU)

2026年、「原点回帰」という明確なテーマを掲げて発表されたグノーシス・シリーズの新作。そのうちの1本として登場したのが、このRXMだ。グノーシスは、輸入車やレクサスといったハイブランドを主戦場とするプレミアムホイールブランド。華美に走ることもなく、飾らない美しさと、時を経ても色褪せない強烈な存在感を身上としてきた。

RXMは、高い人気を誇りながら惜しまれつつ姿を消した「グノーシスHS202」の遺伝子を受け継ぐ1本。伝統の意匠を単に踏襲するのではなく、現代的な解釈を加えた。再構築メッシュとして完成させている。リブなどの複雑なライン構成はあえて排除。深いほどシンプルなデザインが、結果としてホイール全体にスマートで洗練された印象をもたらす。

ビレット鍛造風——それはまさにブランドの原点。面とラインで魅せる構成は、過剰な主張を避けながらも、確かな存在感を放つ。そこから漂うのは、成熟した大人だけが纏える品格だ。また構造面にも注目したい。軽快かつ無駄のないピアスレス構造を採用。これもまた、グノーシスの原点を想起させる重要なファクターと言えるだろう。撮影車両はレクサスLMだが、プレミアムミニバンの代表格であるアルファード&ヴェルファイアとの相性が抜群であることは、言うまでもない。

さらに強度面では、19〜21インチで一輪あたり740kg、21インチの一部および22インチでは840kgに対応する設計。見た目のスマートさだけでなく、安心・安全にカスタムを楽しめる点も、ユーザーにとっては大きな魅力となる。

原点に立ち返り、磨き上げた答え。GNOSIS RXMは、プレミアムカーの足元にふさわしい「静かな主張」を体現した1本だ。

名作には、続きを期待させる力がある。シュヴァートが誇る「クヴェル」は、まさにそんな存在だった。そして今、その系譜は次なるフェーズへ――。

新作「シュヴァート・クヴェルII」は、初代が築き上げた世界観を色濃く継承しながら、造形・質感・存在感、そのすべてを現代的に研ぎ澄ました「正統進化モデル」として登場した。センターからリムエンドへと流れるスポークは、彫刻的とも言える立体感を獲得。さらに側面の段差を排したシームレスな構成が、視覚的な広がりや大口径感を演出。タイトにまとめ上げたR形状が輪郭を引き締め、開口部をあえて絞ることで、スポークの足長感を際立たせている。

注目したいのが、今回装着されている新色グリミットブライトシルバー。高輝度な艶感は、繊細なエッジの一本一本を際立たせ、光の当たり方ひとつで表情をドラマチックに変化させる。昼と夜、走行中と停車時――そのすべてで異なる顔を見せる完成度の高さは圧巻だ。

クヴェルIIは、単なる後継モデルではない。それは、シュヴァートというブランドが「今、どこに立ち」「これからどこへ向かうのか」を雄弁に物語る存在だ。

名作のその先へ。研ぎ澄まされた造形が辿り着いた完成形。

SCHWERT QUELL II

シュヴァート・クヴェル・ツー



ショールーム
東日本コールセンター tel.048-688-7555
西日本コールセンター tel.06-6746-2859
中日本コールセンター tel.052-777-4512

PHOTO / オマドーン COPY / 遠藤 彰
取材協力: エイトーレ tel.052-508-8696
<https://www.instagram.com/eightore/>

Specifications SCHWERT QUELL II

19インチ (7.5J~12.5J)	● ¥89,100~¥100,100
20インチ (8.0J~12.5J)	● ¥101,200~¥111,100
21インチ (7.5J~12.5J)	● ¥115,500~¥137,500
22インチ (8.5J~12.5J)	● ¥147,400~¥165,000
□ P.C.D. / HOLE: 114.3&5, 120&5, 100&5 (一部サイズ)	
□ COLOR: グリミットブライトシルバー (GBS), グリミットブラック (GTK)	



グリミットブライトシルバー (GBS)

グリミットブラック (GTK)



ALPHARD
装着サイズ: 21 x 9.5J-27 (グリミットブライトシルバー)



アッシュドチタン (AHG2) ※センターキャップ・ピアスポルトオプション
マットブラック (MBL-K) ブラックアルマイトリム ※センターキャップ・ピアスポルト・エアバルブオプション

派手を抑えつつ他とは違う仕様にしたいなどのわがままがままもかなえてくれる。ディスクカラー、リムだけでなくセンターキャップも変更可能

カスタムオーダープランで個性を追加!



スポークの先端は少し切り欠くなど細部までこだわりのデザインを反映。スポークサイドはスリキリさせ、無駄のない滑らかなシルエットを描く



高低差と立体感あるスポークが交互に配置されることでメリハリある姿が完成。ホイールの開口部を最大化し足長感も強調した



スポークの天面がより細くスマートな造形へと進化。水が流れるがごとく柔らかで滑らかな彫刻作品的な美しい立体感を描き出す